

日蓮大聖人の教えを正しく伝える法華宗



咲
き
や
う
の
ら



川岸を「彼岸花」が埋め尽くし、妖艶な雰囲気に包むとともに秋の到来を告げています。炎を連想させる真つ赤な花は、その花言葉にあるように情熱的に咲き、すぐに枯れてしまします。その姿は、生まれてからあつという間に過ぎてしまう人の命、一生懸命に生きようとする人の生涯を想起させます。

一般的に「ヒガンバナ」と呼ばれるこの花には多くの呼称があることで知られています。例えば、花のとき葉を見ず、葉の時に花を見ないことから「ハミズハナミズ」、仏具の天蓋に似ていることから「天蓋花」、また鮮血を思わせるその色彩から「シビトバナ」等様々です。その姿や色彩からイメージの良いものとは言えないものも多いようです。しかし、裏を返せばそれだけ多くの呼称があるということは、古来より我々の身近にあつた花であるとの証と言えるのではないでしようか。

数多ある呼称の一つが「曼珠沙華」です。普段はあまり耳にすることがないかもしませんが、実は法華経の中にも描かれている呼称なのです。『妙法蓮華經』序品第一に

是時天雨曼陀羅華。摩訶曼陀羅華。曼珠沙華。摩訶曼珠沙華。而散仏上。及諸大衆。

(お釈迦様が瞑想に入られた)その時天から、天に咲く四種の花がお釈迦様やその周りの諸々の大衆の上に雨のよう降り注いだとあります。仏教における「曼珠沙華」は、鮮白柔軟な天の花で、諸天が意のままにこれを雨らし、見る者は悪業を離れるとされており、私たちの知るそれは少し違うようです。雨が降ると次第に地面に水が浸透していくように、お釈迦様の教えが世の中に広く行き渡つていく様を表しているようです。

お釈迦様に降り注いだ花を私たちは身近に目しています。それは今でもお釈迦様の教えがここにあるとすることを私たちに教えてくれているように感じます。「彼岸花」に秋の訪れを感じつつ、お釈迦様の教えがこの地に、そして私たちに根付いていることを感じてください。その教えは枯れることなく、果てしなく咲き続けていくことでしょう。





法華宗

一天四海皆帰妙法 お題目総下種運動

咲かそう、いのち

一宗祖日蓮大聖人聖誕 800年—

法華宗オリジナル鶴丸チャーム付き念珠 鶴丸チャーム販売開始

108珠の本式数珠でご先祖様のご供養を！
ご自身はもちろん、お子様やお孫様への贈り物に！
数珠の由来、持ち方などの解説書付きです。



チャームのみの販売もあります

鶴丸チャーム
(2cm×1.5cm)
500円

フック付きで様々な場所に取り付けられます



※写真は二双半(約32cm)の星月菩提樹です。

二双半(約32cm)

- | | |
|-----------------------|---------|
| せいげつぼだいじゅ | とらめ |
| • 星月菩提樹 (虎目・房色金茶・桐箱入) | 10,000円 |
| すびきこくたん | とらめ |
| • 素挽黒檀 (虎目・房色からし) | 6,000円 |
| しょううめ | ひすい |
| • 正梅 (翡翠・房色柳) | 5,000円 |

二双(約25cm)

- | | | |
|-----------------------|--------|-----|
| せいげつぼだいじゅ | ひすい | |
| • 星月菩提樹 (翡翠・房色利休・桐箱入) | 9,000円 | |
| すびき | したん | めのう |
| • 素挽紫檀 (瑪瑙・房色ピンク) | 5,500円 | |
| しょううめ | めのう | |
| • 正梅 (瑪瑙・房色朱) | 4,500円 | |

寺院 教会名

<http://www.hokkeshu.or.jp/>

法華宗教化センター

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町2-19-1 法華宗宗務院内

TEL.03-5614-3055 FAX.03-5614-3056



R4.9.1

114号